

2021 年 12 月 15 日
東京海上ホールディングス株式会社

家族信託×テクノロジーで社会課題解決を目指す ファミトラ社との資本業務提携について

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長 グループ CEO 小宮 暁、以下「当社」と株式会社ファミトラ(代表取締役 CEO 三橋 克仁、以下「ファミトラ社」)は、認知症を取り巻く社会課題解決に貢献していくために、資本業務提携を行いましたのでお知らせします。

1. 背景・目的

超高齢社会の進展に伴い、認知症患者の増加と資産凍結への対策が社会課題となっています。このような中、認知症による資産凍結を防ぐための事前準備の選択肢として、資産を持つ方が信頼できる家族に資産の管理・処分を任せる家族信託制度の活用増加が見込まれています。

当社は、「お客様や地域社会の“いざ”をお守りする」というパーパスの実現に向け、超高齢社会における社会課題解決と、誰もが安心・安全・快適で、心豊かに笑顔で暮らせる社会づくりに貢献することを目指しています。

ファミトラ社は、デジタル技術を活用することで家族信託組成サービスの低価格化を実現し、家族信託を幅広く一般消費者へ普及することで豊かな社会の実現に貢献しています。

当社は、超高齢社会における課題解決の取り組みを一層進めるため、当社グループの商品・サービスと親和性の高い家族信託組成サービスを提供しているファミトラ社と資本業務提携することとしました。

2. 取り組み概要

認知症による資産凍結を事前に回避することは、認知症発症後の資金確保の観点から大きな社会的意義があり、“事前に備える”という点において、「保険」と「家族信託」は認知症に対する資金問題に対しての相互補完的な対策となります。こうした考えのもと当社は、ファミトラ社、東京海上日動火災保険株式会社および東京海上日動あんしん生命保険株式会社とともに、以下の取り組みを進めていきます。

- ① 「家族信託」を広くお客様に提供するスキームの共同構築
- ② 「家族信託」の普及に向けた施策の検討・実行

当社は、ファミトラ社との取り組みを通じて得られた知見をもとに、社会に新たな価値を提供し、社会課題解決に貢献してまいります。

3. 株式会社ファミトラの概要 URL: <https://www.famitra.jp/corp/>

- 代表者:代表取締役 CEO 三橋 克仁
- 所在地:東京都港区六本木 7-18-18 住友不動産六本木通ビル 2F
- 事業内容:民事信託(家族信託)のマーケティング・コンサルティング事業「ファミトラ」の運営
- 設立日:2019 年 11 月 27 日

以上